

令和3年度学校評価 第2回教職員アンケート（自己評価）結果

※ 実施時期 令和3年12月

※ 回収率 90%

※ 評価【4：十分達成できている，3：おおむね達成できている，2：やや不十分である，1：不十分である】

重点実践事項	評価項目	評価	
		12月	7月
1 高い使命感・職責感をもち、全職員の協働とアイデアで目指す姿の実現を図る。	(1)－① 小・中学部合同学習が効果的に進められているか。	3.47	↑ 3.40
	(1)－② 鹿児島養護学校高等部訪問教育学級との協働学習が効果的に進められているか。	3.00	↓ 3.10
	(2)－① 業務改善に向けて、課題意識をもって校務に取り組んでいるか。	3.00	↑ 2.85
	(2)－② 1アクション（学校全体），1トライ（個人）を意識して取り組んでいるか。	2.78	↓ 2.90
	(3) 少人数における学校行事（運動会，学習発表会など）の在り方を検討しているか。	3.35	← 3.35
2 児童生徒の実態と学習指導要領に基づいた教育課程編成を行い、個別の指導計画により更なる授業の充実を図る。また、機器の活用を効果的に行う。	(1)－① 学習内容を、学習指導要領と照らし合わせて指導を行っているか。	3.18	↑ 2.95
	(1)－② 授業内容の適切な評価を行い、(p d c aを明確にし)授業改善を進めているか。	3.24	↑ 2.95
	(2) 個別の指導計画の共有を行い、指導内容についての更なる共通理解を図っているか。	3.29	↑ 3.05
	(3) ICTを活用した授業づくりに努めているか。	3.53	↑ 3.15
3 保護者・やまびこ医療福祉センター、諸関係機関と連携をとりながら、更なる支援体制の充実を図る。	(1) やまびこ医療福祉センターの看護部やリハビリテーション部等との情報交換の方法を工夫し、充実した連携が図れているか。	3.12	↑ 3.05
	(2)－① 保護者との連携方法を工夫し、充実を図っているか。	3.35	↑ 3.20
	(2)－② 保護者の教育活動への関心を高め、より一層の理解と協力を得られるように努めているか。	3.41	↑ 3.15
4 保健衛生、安全管理、感染症予防の徹底などに取り組み、安心・安全な学校環境づくりを行う。	(1) 保護者ややまびこ医療福祉センターと連携し、学校における新しい生活様式に基づいた感染症対策を行っているか。	3.61	↑ 3.60
	(2) 定期的な安全点検や日常的な整理整頓をすることで、児童生徒にとって安心・安全な環境づくりに務めているか。	3.61	↑ 3.45
5 特別支援教育に係る積極的な情報収集・発信に努め、センター的機能の充実を図る。	(1) 学校ブログ等により、教育活動の様子について、計画的に外部発信に努めているか。また、今後努める予定であるか。	3.41	↑ 3.15
	(2) 市教委及び地域の幼稚園・保育所、小・中学校、高等学校の要請に応じた巡回相談等の充実を図っているか。	3.64	↑ 3.35

〈まとめとして〉

ほとんどの項目で、3「おおむね達成できている」以上の評価が得られている。各部署で重点実践項目に基づき、工夫・改善した対応を行っていることがうかがえる。

一方で、第1回学校評価結果に比べ、評価が上がった項目も多いが下がった項目もある。少数意見も参考に、さらによりよい取り組みを継続したい。